

基本目標1 みんなで“支え合う”～ほっこり暮らせるまちづくり～								令和5年度評価シート 【該当計画書】28~29ページ 【担当課】子ども課		
施策1 子育て支援		目標値	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度			
		達成指標個数	0	0	0	0	0			
		達成度	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%			
施策1-1 子育て支援の充実		すべての子ども・子育て家庭の実情に合わせて、切れ目のない多様な支援を充実し、子どもの健やかな成長を見守ります。 各種事業を通じて、子どもの発育の問題や保護者の子育てに関する問題などを早期に発見し、アドバイスや専門機関の紹介といった適切な対応をとります。								
		目標値	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	主な事業 ○子ども家庭総合支援拠点を中心とし、様々な機関と連携を図り、妊娠期から18歳まで切れ目のない支援を実施する。 ○子ども家庭総合支援拠点の機能充実を図るため相談員の研修受講を積極的に行う。		
ファミリーサポートセンター提供会員数		80人								
施策1-2 保育及び幼児期の教育の充実		保育所の環境整備を図るとともに、保護者の多様なニーズに対応した保育サービスの充実に努めます。 保育等に従事する者の安定的な確保や研修等を通じ質の向上に努めます。 ファミリーサポートセンター事業、病児・病後児保育事業などをNPO法人等に委託することにより、多様な保育サービスを提供します。								
		目標値	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	主な事業 ○第三期子ども・子育て支援事業計画の策定に向けたアンケートを通じ、保育サービスのニーズ調査を実施する。 ○保育士のスキルアップを図るため、各種研修に積極的に参加することにより保育の質の向上を図る。 ○ファミリー・サポート・センター事業の充実のため委託先と十分な連携を図る。		
0~2歳児の待機児童数		0人								
1年間に外部研修を受講した職員数		のべ180人						主な事業 ○放課後児童クラブの支援員及び補助員の質の向上のための研修受講を勧める。 ○クラブ間で情報共有を行う。 ○子どもが安全に安心して利用ができる児童センターを目指すため、実情を把握する。		
施策1-3 子どもの居場所づくり		放課後における子どもの安全・安心な活動の充実に努めます。研修等を通じ、放課後児童クラブの支援員や補助員の質の向上に努めます。 児童センターが子どもの安全・安心な居場所、子どもたちの交流の場、子どもが様々な経験ができる機会の場となるため、センターの運営を、地元で子育て支援に関わってきた実績のあるNPO法人に委託し、地域に根ざした事業内容の充実に努めます。また、児童センターで子育て支援センター業務及びファミリーサポートセンターの受付業務を実施し、子育てを支援します。								
		目標値	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度			
1年間に外部研修を受講した職員数		のべ40人								
児童センターの利用者数（子育て支援センター含む）		年4万人								